

# ふたつどきの



町花：山百合

## 議会だより

12月定例会 No.158  
令和4年1月20日

- 一般会計第4次補正予算などを可決…………… 2
- 一般質問：農業政策など7議員が13問 …………… 5
- 追跡レポート：農業機械導入等への支援は…………… 13
- まちの企業紹介：遠藤林業(株)…………… 14



収穫したお米で餅つき（12月3日 古殿小学校収穫祭）

議案審議

# 12月定例会

12月定例会は10日から16日まで、7日間の会期で開催されました。

工事請負契約の変更や一般会計第4次補正予算、一般会計第3次補正予算の専決処分の承認など、8議案が原案の通り可決され、16日に閉会しました。

議案第94号

## 令和3年度古殿町一般会計第4次補正予算 主食用米・山菜生産者の経営継続を支援

令和3年度古殿町一般会計第4次補正予算

新型コロナウイルスワクチン接種事業や障害福祉サービス費、主食用米・山菜生産者への支援など4366万7千円を増額し総額を45億9991万円とするもの。

### 質疑

**Q** 山菜生産者への支援金300万円の根拠は。うるいなどの山菜の1パック価格は通常145円程度ですが、その20%に出荷量を掛けて算出しました。

**Q** 主食用米生産者支援の対象戸数は。5000円よりも多くの支援が必要では。

**A** 対象戸数437戸。協議をしましたが、今年はカメムシ被害がなかったため昨年と同額にしました。

**Q** 燃料費の高騰によるハウス栽培生産者への燃料費支援は。

**A** 今後の補正予算として後ほど協議させていただきます。

全員賛成 可決

(※世帯や古殿ミニトマト生産部会への燃料費助成が行われました)

議案第89号

## 専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町一般会計第3次補正予算) 中学生以下の児童1人現金5万円の支給

専決処分の承認を求めることについて(令和3年度古殿町一般会計第3次補正予算)

国が先行的に児童手当の対象となる中学生以下の児童の保護者に、児童1人5万円の支給を決定したため、その支給と町独自に所得制限なしで全児童への支給を行うもの。

### 質疑

**Q** 町の先行給付だが、今後、高校生や追加の5万円の給付はどのように進めるのか。

**A** 今後の対応について国の通達がありましたので、後ほど協議をさせていただきます。

**Q** 大学生や専門学校生への支援は。

**A** 国の方針に基づき、皆さんと相談した上で方向性を決めていきたいと考えます。

全員賛成 可決

(※10万円は現金一括給付になりました)

### 主なコロナ対策での補正予算

○ワクチン接種事業	2,993万1,000円
○山菜農家への支援(145円の20%×出荷量)	300万円
○主食用米農家への支援(10アールあたり5,000円)	770万円
○中学生以下の児童 1人5万円の支給	2,724万5,000円



○は賛成、×は反対、緑川議長は採決に加わらない。

議案番号	議案名	採決	1 鈴木	2 常盤	3 松崎	4 野崎	5 藁谷	6 佐藤(弘)	7 矢内	8 佐藤(二)	9 岡部	10 木戸	11 佐川	12 緑川
議案第89号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町一般会計第3次補正予算)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	P2に掲載													
議案第90号	古殿町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	コロナ罹患者に対する傷病手当金支給の適用期限を令和4年3月31日まで延長													
議案第91号	工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ふるどのこども園法対策工事の請負金額557万4,800円の減による変更													
議案第92号	工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	介護事業所「コスモス荘」建築工事(Ⅱ期)の請負金額74万8千円の減による変更													
議案第93号	町道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	宅地造成に伴う町道の改良によるもの													
議案第94号	令和3年度古殿町一般会計第4次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	P2に掲載													
議案第95号	令和3年度古殿町国民健康保険特別会計第3次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一般被保険者療養費の増加などにより61万5千円を増額し、総額を5億7,028万円とする													
議案第96号	令和3年度古殿町介護保険特別会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	介護サービス等給付金の増加などにより12万8千円を増額し、総額を8億7,694万3千円とする													

## 臨時会

11月29日

### 期末手当の減額

議案 期末手当支給割合の引き下げ  
第86~88号

県人事委員会が勧告した内容に準じる。  
 議会議員 0.1月分引き下げ  
 町長等特別職 0.1月分引き下げ  
 職員 0.15月分引き下げ  
 (会計年度任用職員含む)

全員賛成  
可決

10月25日

### 大豆乾燥調製等機械の購入

議案第85号 財産の取得

大豆乾燥調製等機械 一式  
 金額 886万4,900円  
 相手方 株式会社南東北クボタ  
 石川営業所 所長 大谷直樹

Q 購入に至った理由は。

A 振興作物として奨励している大豆を、刈り取りから乾燥調製まで一体的に作業するためです。

また、昨年まで作業を依頼していた方が、今年は引き受けられないなどの事情もありました。

全員賛成  
可決

# 常任委員会の活動

## こども園法対策工事などを調査

総務常任委員会は、ふるどのこども園法対策工事、古殿町民体育館シャワー設備設置工事などを視察し、状況を確認しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。



令和4年1月に完成予定のこども園法対策工事

## コスモス荘建築工事などを視察

産業建設常任委員会は、町道竹貫田いわき線改良工事、古殿町介護事業所「コスモス荘」建築工事（Ⅱ期）などを視察し、状況を確認しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。



工事請負契約の変更があったコスモス荘建築工事



# 一般質問

- 町民の声を伝える
- 町政に生かす
- 町の考えをたず

## 町政を質す

一般質問は12月15日に7人の議員が13問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

- 野崎喜彦** 議員 .....6  
 (1) 農業の振興策と支援事業について  
 (2) 「新しい道の駅」への取り組みと現状について
- 鈴木隆** 議員 .....7  
 (1) 新型コロナワクチン3回目接種及び新たな経済対策対応について  
 (2) 町の産業振興政策の取り組みについて  
 (3) デジタル変革(DX)推進の対応状況について
- 木戸久康** 議員 .....8  
 (1) 町の将来に向けた財政負担の軽減を問う

- 佐藤弘信** 議員 .....9  
 (1) 令和4年度の事業計画と財源の確保について
- 藁谷直吉** 議員 .....10  
 (1) 高齢者への行政支援について
- 岡部淳一** 議員 .....11  
 (1) 投資的土地取得の有り様と問題点  
 (2) 現在取り組み中の施策と今後に向けた考え方
- 松崎法通** 議員 .....12  
 (1) 高齢化社会に向かつてのより良い生活のあり方と町の対応について  
 (2) 町のライフラインの維持管理と対応について  
 (3) 大網庵を観光の拠点に

農業政策

Q 農業の振興策と支援事業を

A 米・山菜・トマト栽培農家を支援します



のざき よしひこ 議員  
野崎 喜彦

**町長** 今も続く風評被害とコロナ禍の影響で農家はかつてない大打撃を受けている。主食用米からの作付け転換も迫られている。  
**野崎** 21年産米の生産数量・品質の昨年は。  
**町長** 主食用米の作付面積が約192ヘクタールで約950トン。昨年はカメムシ被害の影響で等米が23%。今年は85%に改善しました。  
**野崎** 米価下落に対する町独自の支援策は。  
**町長** 主食用米・山菜生産者、トマト栽培農家の支援も検討します。  
**野崎** 転作物の作付けの現状と今後は。  
**町長** 飼料用米が約79ヘクタール。大豆・小麦な



燃油高騰によって経営が厳しいトマト栽培農家

どが約5.6ヘクタール、トマト・うるいなどが約6.5ヘクタール。主食用米からの転換を推進し、支援の充実を図ります。  
**野崎** 「収入保険」の加入状況は。加入者への補助の考えは。  
**町長** 令和3年の加入者は4名。来年は3名の加入申請があるようです。補助の考えはありません。  
**野崎** 「地域担い手支援」への強化策は。  
**町長** 国県の補助事業等の活用、農地の集積、集約化等を図りながら支援します。

道の駅

Q 「新しい道の駅」への取り組みと現状は

A 土地の取得交渉は結論に至っておりません

**町長** 御斎所街道の大規模な整備工事が進められ、今後は交通量も増える。「道の駅」は今後、交流人口等の拡大により町の経済活性化に寄与する重要拠点となることが期待されている。  
**野崎** 道の駅拡張に伴う検討委員会は開催されたのか。  
**町長** まだ開催しており



用地の取得交渉が進められている道の駅周辺

**野崎** 「事業認定」を含めた事業スケジュールは。  
**町長** 用地の取得を最優先とし、決定次第、基本設計、実施設計へと進めます。  
**野崎** 土地の取得交渉過程と現状は。  
**町長** 9月から10月にかけて地権者への個別訪問その後説明会を開催していますが、結論は出ていません。

コロナ対策



鈴木 隆 議員

Q 新型コロナワクチン3回目接種  
および新たな経済対策対応は

A 国の動向を注視し実施に向けた準備を進めます

**鈴木** 3回目接種はいつから行うのか。  
**町長** 2回接種完了している医療従事者の方から接種券を送付しています。集団接種はワクチンの供給等、流動的な要素が多く、国の動向を注視し計画を固めた上で町民の皆様へお知らせします。  
**鈴木** 接種の優先順位、手順、会場、スタッフは前回同様か。  
**町長** 2回接種を受けた順に接種を行います。手順等は前回同様ですが、高齢者の方など、なるべく負担にならないよう会場を改善し実施します。



改善が検討されている接種会場

**鈴木** 新たな経済対策への事業計画や準備はできているか。  
**町長** 国の新型コロナ対応交付金の拡充ですが、具体的には今後の公表となり、国や県の動向を注視し計画策定や準備を進めます。  
**鈴木** それに伴う歳入をどのくらい見込んでいるか。また、事業後の経済波及効果の目標数値は。  
**町長** 交付金の詳細な情報が見えていないため現時点では未定です。

産業振興

Q 町の産業振興政策の取り組みは

A 町ホームページから2軒の品評会受賞醸造所のホームページにリンクできます



町ホームページに掲載されている2醸造所  
(町ホームページより)

**鈴木** 米価下落で大打撃を受けた生産者へ町独自の助成を行うか。  
**町長** 経営継続の支援金交付を予定しており、補正予算を計上しています。  
**鈴木** 人、農地プラン実質化の現在の進捗状況は。  
**町長** 町内10行政区で地区別座談会を開催し、地区ごとの案をまとめました。今後、検討会を実施し、2月に公表予定です。  
**鈴木** 町の看板ともいえる品評会受賞醸造所のPRに努めているか。

**町長** 町の観光パンフレットに掲載し、町のホームページから2社のホームページにリンクできます。イベントの際には商品の持参・販売も行っています。

その他の質問

「デジタル変革（DX）推進の対応状況について」の質問も行いました。

財政

Q 町の将来に向けた財政負担の軽減を問う

A 借地の解消に努めます



きど ひさやす 議員  
木戸 久康

**木戸** 現在、マイナンバーカードの普及率は何か。また、メリットデメリットは何か。

**町長** 令和3年11月30日現在の取得状況は、申請者数が1290人、交付済みが1132人で、申請率が26.4%、交付率が23.2%です。

メリットは、公的な身分証明書として本人確認のため利用できるほか、年金や児童手当等の手続きにおいて、住民票や所得証明書等の添付書類が省略でき、負担軽減が図られます。また、医療機関等で使用する健康保険被保険者証としての利用や所得税の確定申告にお

ける電子申告での利用、コンビニでの証明書交付など、次第に利用機会の拡大が図られています。デメリットは特にありません。

**木戸** コスモス荘の舗装工事を完成後に行った理由は。

**町長** コスモス荘工期工事完了後、敷砂利部について再検討したところ、平常時よりもより緊急時の駐車場としての利用、各種事業実施時における利便性の向上等を考慮し西側の道路補修工事と併せて実施しました。



保険証の代わりにマイナンバーカードで

マイナ受付

保険証の代わりになるマイナンバーカード



町発注の河川改修工事（松川字大作地内）

**木戸** 現在、町発注の工事は順調に進んでいるか。

**町長** 現在、地域整備課および各担当課で発注している工事は順調に進んでいると捉えています。

**木戸** 令和2年度現在、借地施設は何施設で何件か。

**町長** 国有林野地内の施設を除き、20施設で26件です。

**木戸** 地権者は何人で、年間に支払う総額はいくらか。

**町長** 62人で419万3513円です。

**木戸** 見直しも考え、また解消できる件は取得すべきと思うが、その考えは。

**町長** 解消に努めてまいりたいと考えております。

予算編成



さとう ひろのぶ 佐藤 弘信 議員

Q 予算編成に財源確保の努力を

A 特定財源を活用します

令和4年度の予算編成時期を迎えます。町民の暮らしを直接左右する重要な性格を持つものであり、その裏付けとなる財源の確保が重要となります。

**佐藤** 新年度の予算編成に対する基本方針は何か。

**町長** 新型コロナウイルス感染症対策の継続を想定すると同時に、第7次振興計画の実現に向けて取り組みます。

**佐藤** 第7次振興計画で特に取り組むべきものは。  
**町長** 全体的にバランスよく取り組み、新型コロナによる町民の疲弊の緩和が必要だと考えます。



間伐で整備された森林（大久田区）

**佐藤** 既存の事業に対するの評価はどのように行われているか。

**町長** 事業別予算書、事業別決算書を作成し、前年度評価を行います。予算編成時に前年度および現年度の評価をしながら、次年度施策へ反映します。

**佐藤** 主な継続事業は。

**町長** 中山間地域等交付金事業、ふくしま森林再生事業、道路改良事業、道路維持補修事業等を想定しています。

**佐藤** 新年度の特筆すべき重要施策は何か。

**町長** 現在、予算編成中で確定しておりませんが、新型コロナの影響からの復興に係る事業が重要と考えます。



道路工事が完了した町道竹貫田いわき線

**佐藤** 町民の要望をくみ上げ、どのように事業に反映していくのか。

**町長** 各担当課等において町民の要望、国の動向や時代のニーズを捉えて事業を構築しています。

**佐藤** 財源確保の見通しと努力は。また、債務の返済計画は。

**町長** 町税の減少が見込まれる一方で、普通交付税は増加傾向です。

事業の実施において、国県補助金や地方債など特定財源を活用します。償還のピークは、令和4年度となっており、今後も財政指標等を注視しながら、健全財政維持に努めます。

高齢者支援

Q 町の公衆トイレや公共施設トイレに  
手すりなどの設置は

A 公共施設の洋式化と手すりの設置計画を  
しており、公衆トイレは今後対応します



わらがや 直吉 議員

生涯にわたり健康で自立した生活を送り、明るく元気に過ごすためには健康寿命を延ばすことが重要です。

そのためには、高齢者の安全・安心な暮らしの実現に向けて行政支援することが求められています。

**藁谷** 町の65歳以上の高齢者は何人か。

**町長** 1954人です。

**藁谷** 町の汚水処理人口普及率と合併処理浄化槽整備率は何%か。

**町長** 普及率は76・2%整備率は31・9%です。

**藁谷** 町の公衆トイレは何か所あるのか。その管理はどのようにしているのか。

**町長** 公衆トイレは9カ所あり、管理は町が直接行うか施設の管理委託団体が行っています。汲み取り等の経費は町で支出しております。

**藁谷** 町の公共施設や公衆トイレの和式便器に腰掛ける便器が必要ではないか。

**町長** 和式便器への対応については、公共施設（町役場・小学校・勤労者体育センター等）は洋式化を順次進めているところですが。

**藁谷** 遊里工房の仮設トイレの管理はどうしているのか。

**町長** 町と大久田区で管理・運営について協定を結んでおり、仮設トイレの管理は大久田区で実施しております。

**藁谷** 私道に、防犯灯やカーブミラー設置費用を助成する考えは。

**町長** 現在のところ考えておりません。



憩いの森公園の公衆トイレ

**用語チェック**

汚水処理人口普及率  
農業集落排水施設等を利用できる人口に、合併処理浄化槽を利用している人口を加えた値を総人口で除して算定した、汚水処理施設の普及状況の指標。

合併処理浄化槽整備率  
合併処理浄化槽に係る整備人口の総人口に対する割合。

高齢者交通安全

Q 高齢者が運転する車に、踏み間違い時の急発進抑制などをサポートする助成を検討しては

A 本人の判断の中で対処いただきたい



土地買収



おかべ じゅんいち  
岡部 淳一 議員

Q 投資的土地取得の有り様と問題点は

A 定例会等で説明したとおりです

昨年12月補正で実施した土地買収に関して、今年の各定例会の議案審議と一般質問において随時質してきました。「土地取得が必要火急なのか、公金支出が妥当だったのか」について質問します。

**岡部** 第1点、土地売買申し出が地権者ではないとは、どういふことか。

第2点、売買協議は誰が対応し、最終決定者は誰か。

第3点、協議および決定の時点で税金滞納問題は出なかったのか。

第4点、取得時に産地については対応が迫られることは考えなかったのか。

第5点、土地取得は、施策実施のため必要火急だったのか。

第6点、この土地は令和4年度主要事業とどう関連してくるのか。

**町長** 定例会等で説明したとおりです。また、現在、令和4年度の予算編成を行っている段階です。

町政

Q 現在取り組み中の施策と今後に向けた考え方は

A 国の動向を注視して計画します

今年度もコロナ禍の中で年末となり、自粛と不安の中で過ぎようとしています。現時点での施策実施状況と引き続き方向性について伺います。

**岡部** ワクチン3回目接種の予定と、3回目への不安や12歳以下の子どもたちの声をどう受け止めているのか。



小学生の稲刈り体験（田口字石畑地内）

**町長** 接種予定は流動的な面が多く、国の動向を注視し計画を固め、お知らせしたいと考えています。5歳から11歳の小児については石川郡医師会と協議中です。

**岡部** 米価下落、燃料費値上がりへの支援策は。

**町長** 燃料費支援は国の動向も見据えて検討します。

**岡部** 福祉避難所への支援人材確保は調整済みのこと。人的体制の内容は。

**町長** 福祉避難所は健康管理センターであり、職員が対応します。

**岡部** 重度心身障がい者やひとり親への医療費現物払いの実施予定は。

**町長** 現在は償還払いです。

**岡部** 町内建築物において、課税などについて主張が食い違う事例がある。その状況把握は。

**町長** 特に把握していません。

**岡部** 過日、町議員、議長として活躍された元議員さんがお亡くなりになりました。町長の感想は。

**町長** コメントは差し控えます。

## Q 高齢化に向けた健康維持対策と道の駅への出荷方策は

### 高齢者対策

## A 運動、栄養指導の実施 栽培講習会の開催



まつざき のりみち  
松崎 法通 議員

**松崎** 町民の健康維持にどのような対策をとっているのか。

**町長** 生活習慣病の発症・重症化予防のため、教室や訪問により運動や栄養指導を行い、病気の早期発見・治療を目的に各種検診事業を実施しており、今年度から歯科健診事業を開始しました。

**松崎** 健康寿命を延ばすための方策は。

**町長** 健康教育や健康管理センター、包括支援センターなどの事業、関係機関と情報連携し、町民の健康寿命延伸を図ります。



今年度より始まった口コモ予防教室

**松崎** 道の駅に出荷している人の高齢化が進む中、持続して出荷してもらう方策は。

**町長** 栽培講習会を開催し、新たな品目への取り組み、新規就農者や定年を迎えた方などが、新たな出荷者になれるよう取り組みます。

**松崎** 料理に使う彩りのための、つまもの、花などの出荷のための市場調査を行ったことはあるのか。

**町長** 過去に先進地への視察や市場での情報収集を行った経緯はあります。

### 施設維持

## Q 町のライフラインの維持管理と対応は

## A 業務が継続できる体制をとっています

**松崎** 上下水道で耐用年数を超えて老朽化している本管はあるのか。

**町長** 耐用年数を超えている本管はないと捉えています。

**松崎** 沢浄水場付近は土石流危険渓流だが、大雨の際の山の保水力は大丈夫か。



沢浄水場付近の土石流危険渓流

**町長** 大部分は国有林で森林は適正に管理されているため、想定される降雨等での保水力は確保されていると考えます。

**松崎** 停電や災害の際の町の通信インフラ、サーバーなどの、不調な時のバックアップは万全か。

**町長** 町の通信インフラである光ファイバーは、NTT東日本に非常時等においても対応いただいております、サーバーについては、無停電電源装置お

よび非常用電源である発電機を備えています。

また、別機器へファイバーのバックアップを行うなど、業務が継続できる体制をとっています。

### その他の質問

「大網庵を観光の拠点に」の質問も行いました。

## テーマ 農業機械導入等への支援は

Q 令和2年12月一般質問から

ライスセンターを営む者への機械導入等の支援は。

稲作農家の方への  
支援になるね

A 町長答弁

国県等の補助事業が該当するものについては支援したいと考えています。



しみもっちー

平成27年の中学生議会で提案されて  
誕生した「凍み餅」のキャラクターその後の  
対応ライスセンターなどの農業機械導入(色彩選別機・計量機)  
に対して費用の3分の2を助成

カメムシの被害などで必要となった「色彩選別機」や「計量機」を導入したライスセンターなどに、費用の3分の2が助成されました。



田口ライスセンターで導入された色彩選別機



論田ライスセンターで導入された計量機

# まちの企業紹介

No. 6

今回紹介するのは、「遠藤林業(株)」の皆さんです。

\*会社設立の歴史と組織を教えてください。

## 昭和50年創業

平成元年4月に法人化し、県内に2工場、1営業所があり、岩手・秋田・青森の3工場を合わせて約160名の従業員の皆さんと土木、建築、造園資材の加工、販売を行っています。造園業などは「力仕事」と思われがちですが、機械化が進み、若い方や女性も活躍しています。

町内の方を中心に雇用し、地元の経済発展に貢献したいと考えています。



事務職員の皆さん

\*会社における基本的な考え方は何ですか。

## 林業の町「古殿」の一端を担っていきます。

鏡石工場においては、銘木、ログハウスの展示・販売等、ゴルフの練習場の経営も行っております。

特にログハウスはコロナ禍などによる生活様式の変化により交流の場として求める方に人気で、木のぬくもりの良さが見直されています。

木の良さを町内外に発信し、林業の町「古殿」の一端を担っていきます。



販売されたログハウス

“町政を知るよい機会”  
議会を傍聴してみませんか

次回の  
定例会

3月上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第158号  
令和4年1月20日発行

14